

女性が男性に求めるものもずいぶん **6.変** \_\_\_\_\_ です。10年ぐらい前は「3高」と **7.言わ** \_\_\_\_\_ ですが、最近さいきんは生活せいかつに困こまらないぐらいの収入しゅうにゅうがあれば、自分のことをよく理解りかいして**くれる**男性だんせいが**一番** **8.人気**が \_\_\_\_\_ です。反対はんたいに「つきあう前はすごく **9.やさし** \_\_\_\_\_、つきあ**い**始めたら冷つめたくなった」という男性だんせいや、「プレゼントは**してくる**けど、気持ちこころをぜんぜん **10.わか** \_\_\_\_\_」という男性だんせいはあまり人気にんきがない**そ** **う**です。私の友だちも前の彼氏かれしと別わかれたのは「私はいつも彼のかれことを **11.考** \_\_\_\_\_、彼は私のことをぜんぜん **12.考** \_\_\_\_\_ から」と言っていました。日本の女性じょせいの結婚観けっこんかんはこの10年でずいぶん変わった**よう**です。

2. 身近みぢかにいる日本人にほんじんに「結婚観けっこんかん」や「恋愛観れんあいかん」についてインタビューし、その結けっ果くわを報告ほうこくしてください。



妻 沙織 (29) の話

「彼かれとは、学生時代じゅうせいじだいに友だちの紹介しょうかいで知りあいました。第一印象だいいちいんしょうは“あまりハンサムじゃないけど、楽しい人だな”でした。初めはじてのデートは東京ディズニーランド。それから水族館すいぞくかんや遊園地ゆうえんちにもよく行きましたね。お金はいつも“わりかん”でした。5年前、私の誕生たん日に彼かれからプロポーズされました。プロポーズの言葉ことばは“結婚けっこんしてくれなければ、ぼくは自殺じきつする！”でした。結婚けっこんしたばかりのころは、彼かれも家事かじを手伝てつだってくれたんですけど、最近さいきんはあまり手伝てつだってくれませんね。家でゴロゴロしていることが多いです。だから、休みの日もあまり映画えいがや食事しょくじに連れていってくれません。せめて結けっ婚こん記念日きねんびぐらいはどこかに連れていってもらいたいですね。」